

学内ニュース



-10月-

エコアクション21キックオフ宣言式

本学は去る10月18日（水）、環境省が策定した環境マネジメントシステムの「エコアクション21」を活用した環境活動を開始する旨の宣言（キックオフ宣言）を行った。

「エコアクション21」は認証登録制度となっており、本学は来年5月を目途に認証取得を目指し、学生と教職員が一体となって、環境教育カリキュラムの整備、地域と連携した環境関連の啓発教育、自然生態系の保全に配慮したキャンパス作り、環境マネジメントシステムの構築など環境行動を推進することを宣言した。



宣言を行う森田孟進学長

式では、森田孟進学長から、「持続可能な社会の形成に向けて更なる一歩を進めるため、環境活動をより一層推進することは、大学発展のため大きな意義がある」との宣言が行われた。また、地域から新垣正祐 西原町長も出席し、「さらなる環境に配慮した活動を推進されることは、西原町民としましても大きな喜びです」と祝辞が述べられた。式後は引き続き記念講演が実施され、環境関係の事業を展開している元WBA世界スーパーライト級チャンピオンの平仲信明氏、またエコアクション21中央事務局次長の森下研氏がそれぞれ講演を行い、森下事務局次長は、「琉大の取り組みは全国的に注目されている。後に続く全国の大学の手本となって欲しい」とのエールを送った。

宣言式は地元のテレビでも放映され、学生・教職員自らは環境活動に取り組むべく、気持ちを新たにした。